

令和 7 年第 6 回  
土岐市教育委員会定例会会議録

土 岐 市 教 育 委 員 会

## 令和7年第6回土岐市教育委員会定例会会議録

### 議 事 日 程

令和7年6月24日（火曜日）午後3時00分開議

- |      |                                           |   |
|------|-------------------------------------------|---|
| 日程第1 | 会議録署名委員の指名                                |   |
| 日程第2 | 令和7年第5回土岐市教育委員会定例会会議録の承認                  |   |
| 日程第3 | 議第11号 専決処分の報告及び承認について・・・・・・・・             | 1 |
|      | 専第5号 市職員の人事異動について                         |   |
| 日程第4 | 議第12号 専決処分の報告及び承認について・・・・・・・・             | 3 |
|      | 専第6号 令和7年度土岐市一般会計補正予算（第2号）のうち教育費に係る予算について |   |
| 日程第5 | 報第8号 土岐市会計年度任用職員の任用について・・・・・・・・           | 5 |
| 日程第6 | 教育長報告                                     |   |

本日の出席者

|   |   |   |     |   |    |
|---|---|---|-----|---|----|
| 教 | 育 | 長 | 長谷川 | 広 | 和  |
| 委 |   | 員 | 大   | 橋 | 廣  |
| 委 |   | 員 | 加   | 藤 | 幸代 |
| 委 |   | 員 | 大   | 野 | 良子 |

欠席の委員

|   |   |    |     |
|---|---|----|-----|
| 委 | 員 | 鈴木 | 久美子 |
|---|---|----|-----|

説明のため出席した職員

|                      |    |      |
|----------------------|----|------|
| 事務局長兼教育総務課長          | 西部 | 浩司   |
| 教育次長兼学校教育課長兼         |    |      |
| 教育研究所長兼教育支援センター所長    | 西  | 尾実   |
| 給食センター所長             | 林  | 孝子   |
| 教育総務課主幹兼課長補佐兼教育総務係長  | 榊  | 岡真弓子 |
| 学校教育課課長補佐            | 内  | 海裕樹  |
| 学校教育課副主幹兼教育支援センター副所長 | 保  | 母征之  |
| 教育研究所主任              | 早  | 瀬浩孝  |

- |               |    |
|---------------|----|
| ・会議の傍聴人       | なし |
| ・会議に遅参した者     | なし |
| ・会議の公開、非公開の状況 | 公開 |
| ・教育長報告        | あり |

場所 土岐市役所 大会議室 2 A

会議録作成者

|             |    |    |
|-------------|----|----|
| 事務局長兼教育総務課長 | 西部 | 浩司 |
|-------------|----|----|

開 会 午後３時０５分

**長谷川教育長**

定刻を過ぎましたので、よろしくお願いします。

まずは委員の皆様、総合教育会議のお疲れ様でございました。

こそばゆくなるくらい皆様方から取り組みへの激励の言葉をいただきました。皆様方からいただいたお言葉をもう一度、計画の中に反映していけるように頑張りたいと思います。

鈴木委員さんですが体調不良で、市民会議も欠席でしたが、今日も欠席ですのでよろしくお願いします。

それでは、只今より令和７年第６回土岐市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第１、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第１５条第２項の規定により、私より加藤幸代委員を指名いたします。

次に日程第２、令和７年第５回土岐市教育委員会定例会会議録の内容についての承認を求めます。

会議録の内容についてはご異議ございませんか。

**委員一同**

異議なし

**長谷川教育長**

異議なしと認めます。

次に日程第３、議第１１号専決処分の報告及び承認について、専第５号 市職員の人事異動についてを議題といたします。

本件について、事務局の説明を求めます。

**西部事務局長**

《 説明 》

**長谷川教育長**

これより質疑・討論を行います。質疑・討論はございませんか。なければ質疑・討論を終結いたします。

続いて採決を行います。

議第１１号専決処分の報告及び承認については、原案の通り承認することに

ご異議ございませんか。

**委員一同**

異議なし

**長谷川教育長**

異議なしと認めます。ご異議がないようですので、議第11号については、原案の通り承認することに決しました。

続きまして、日程第4、議第12号、専決処分の報告及び承認について、専第6号、令和7年度土岐市一般会計補正予算2号のうち、教育費に係る予算についてを議題といたします。

本件について事務局の説明を求めます。

**西部事務局長**

《説明》

**長谷川教育長**

校務支援システムについてということですが、これはどういうものか委員の皆さんに説明していただいてよろしいですか。

**西部事務局長**

校務支援システムとは、学校現場での教職員の出退勤管理、児童生徒の出欠席管理、成績管理、指導要録作成、入試等を支援するシステムで、現行の校務支援システムは令和3年度より導入しています。このシステム導入により学校現場では大幅な業務改善が図られ、負担が軽減されています。今回導入する次期校務支援システムは、広範囲でのデータのやりとりが可能となります。現行のシステムはサーバーがこの市役所内にあり、市内学校と結ばれていますが、次期システムはクラウド化することから、県内でのアクセスが可能となります。よって教職員が作成したワークシートを異動先の学校からでもアクセスが可能になるとか、児童生徒の転出入において、指導要録等の情報をシステム内で送付可能となり、より一層の業務改善が図られるものと期待されます。今回の補正予算が議決されましたら、プロポーザルという形で業者選定が行われ、業者が決まりましたら、システム開発、データ移行が行われて、来年度9月から次期校務支援システムが稼働する予定です。今回の予算の補正は、今

年度のシステム導入経費と、来年度必要となる経費を債務負担行為として補正をするものでございます。

#### 長谷川教育長

このシステムで、何といたってもありがたいのは、入試の出願です。電子上で全て完結しますので、今までで言うと入学願書を手書きで全部作って、それを先生方がまとめて、出願先まで持っていく点検を受けて、というそれら手続き全てがデータで送れるようになりますので、かなりの業務改善がされています。これは今日の教育DXの一つですので、今後もこうした事業を全県で取り組んでいくことになります。

よろしいでしょうか。

それでは、これより質疑・討論を行います。質疑・討論はございませんか。なければ質疑・討論を終結いたします。

続いて採決を行います。

議第12号専決処分の報告及び承認については、原案の通り承認することにご異議ございませんでしょうか。

#### 委員一同

異議なし

#### 長谷川教育長

異議なしと認めます。ご異議がないようですので、第12号議案については、原案の通り承認することに決しました。

続きまして、日程第5 報第8号 土岐市会計年度任用職員の任用についてを議題といたします。

本件について事務局の説明を求めます。

#### 西尾教育次長

《説明》

#### 長谷川教育長

これより質疑・討論を行います。質疑・討論はございませんか。なければ質疑・討論を終結いたします。

それでは、報第8号 土岐市会計年度任用職員の任用について、ご承知おきいただきますようよろしくお願いいたします。

では日程第6、教育長報告でございます。

6月から7月についての報告をさせていただいております。6月から7月にかけては、教育委員会訪問、教育長訪問が立て続けになります。今日から夏休みまであと18日ということでございますが、半分は学校訪問させていただけるということで、そのうちの4回は教育委員会訪問になっておりますので、また委員の皆様、ご協力をよろしくお願いします。

さて、本日の報告は2点あります。一つ目は先日の青少年の主張大会についてです。皆様ご出席ありがとうございました。司会者の生徒が直前に体調不良となり、少しばたつきましたが、やはり子供たちが前面に出て、会を進めていくという土岐市のやり方を大事にするということで、それら生徒をフォローしながら何とかやり切ることができました。主張を聞いて心に残ったことですが、妻木町の流鏑馬であるとか、駄知の美濃焼の話であるとか、泉西小の挨拶運動の話、そして、濃南中学校の小規模校の良さというように、それぞれが学校を大事にしている。それを、子供たちが誇りのように思って主張している様子が、今年は特に多かったと感じまして、ふるさとへの愛着と誇りって言葉が、理念の中にあっただと思いますが、子供たちがそういう思いであそこで主張してくれたことがとてもすてきだったなというふうに思っているところです。

二つ目は退職校長会に先日参加しまして、諸先輩方の話を聞いてまいりました。出席された方の最高齢は92歳で、退職校長会の最高齢は、駄知に今お住まいの女性で103歳、まだお元気で話ができるとのことでした。そして出席された最高齢の先生がお話しされている中で、教え子が教育委員をやっているとか、校長を務めるようになったという話を、いたく喜んでお話をされているので、やっぱり先生方にとってはいつまでも大切な教え子なんだなあということを実感したところです。

今回の退職校長会は15人ほど先輩方が参加されて、一言ずつつという話だったのに、1時間以上かかって、十分話されましたので、いろいろな話を聞かせていただきました。その中である先生は、最近子供を学校や家庭だけに任せてしまっているのではないかと、地域はどこ行ってしまったのかという投げかけをされました。また別の先生は、暴力防止対策ということで学校を回っているが、低学年の暴力行為が非常に増えているので、やりたいことはやるけど、やりたくないことはやらない子供たちが、特に小さい子たちに増えてきていて、それが暴力っていう形で表れているという警告をされました。また別の先生は、地域クラブの話をされ、部活をやって当たり前、俺は部活をやりたくて教員になったって言い切って終わられたので、何を私に向かって伝えたいのかとちょっと思ったのですが、それぞれやっぱり学校のことを大事にさせていただきながら、子供たちのことをちゃんと見守りながら、私たちにメッセージをいただ

けるありがたい存在だなんて思いながら、参加させていただきましたので、ご報告をさせていただきました。

質疑はよろしいでしょうか。

では、質疑がないようですので終結いたします。

これをもって令和7年第6回土岐市教育委員会定例会を閉会いたします。

ありがとうございました

閉 会 午後3時20分